

2024年4月発行

川越市議会議員(川越志政会)

栗原みつはる議会報告

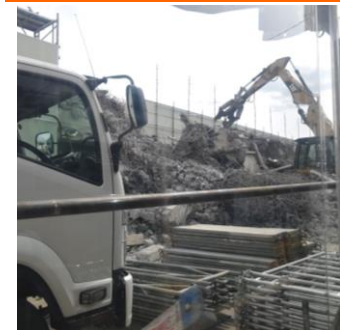
Vol.28～「介護・福祉の未来」を創る～



令和6年度一般会計予算質疑

◆【新規】(仮称)岸町2丁目公園整備◆

岸町2丁目地内には公園がなく、近隣の公園まで行くことが困難な高齢者がいることや、住宅地の道路等で子どもが遊び、危険な状況となっていることから、平成27年度に当該地における教職員住宅の用途が廃止された後、平成28年及び令和2年に、地元より当該地を公園として整備すること等について要望をし、これまで埼玉県と協議を進めてき



ました。令和5年度、埼玉県において建物の解体工事が行われており、令和6年以降は、市が管理するとともに、地元の方が利用する街区公園として地元と協議を行いながら令和6年度に用地測量、令和7年度以降で実施設計・用地取得・工事整備を進めていくことが示されました。

◆久保川河川改修事業◆

不老川合流点から川越所沢線までの565メートルを第一期事業区間とし、これまでに合流点から430メートルの改修が完了し、現在は岸町3丁目自治会館から上流約70メートルの工事を進めており、令和6年8月頃の完成を予定しております。

その後、令和7年夏頃にかけて川越所沢線までの約65メートル区間の改修工事を進める予定となっています。増美保育園前に掛かる橋梁については、令和6年秋頃から実施する久保川の河川改修に合わせて架け替えを行う予定となっており、現在、工事期間中の迂回路等の検討及び関係者との協議などを進めているところであり、周辺道路の安全確保とともに、沿川施設等への出入りにできるだけ支障がないよう施工計画を検討していくことが示されました。



◆南古谷駅周辺整備事業◆

南古谷伊佐沼線の整備については、駅北側から現道部までの430メートルについて、南北自由通路等と同様に令和9年度末の供用を目指しており、令和6年度に、一部道路整備を行っていく予定です。

現在、南北駅前広場の設計を進めるなかで、交通管理者、交通事業者等と道路や施設配置について協議を進めており、今後計画案公表に合わせてゴミ集積所、自転車駐車場の開設なども含め、地元との意見交換の場を作っていくことが示されました。



さらに南古谷駅南側、北側に広がる耕地を含めた今後の駅周辺のランドデザインについて、今後のビジョンを見据え、地域の現況やポテンシャルの把握などの整理を行っており、今後は駅周辺のまちづくりビジョンの策定を視野に、適切な土地利用及び駅周辺の賑わいの創出を図っていくことも示されました。

◆【新規】岸町2丁目急傾斜地事業◆

岸町2丁目地内の当該急傾斜地は、最大高さ約5メートル、延長約35メートルの斜面で、斜面上の樹木の根が露出するなどしており、大雨や大規模地震発生時等に斜面崩落の危険を防止する対策工事を実施するものです。これまでに、地質調査及び対策工法の比較検討などを行っており、今後は早期の工事着手に向けて、神社参道や山車保管庫への影響なども含め、関係者の意見も聞きながら、対策工事の詳細を検討していくことが示されました。

併せて城南中学校南側急傾斜地についても土砂災害防止対策が取られる予定です。





◆ 水泳指導業務委託事業 ◆

令和5年度から仙波小学校・南古谷小学校をモデル校として5・6年生を対象に近隣のスイミングスクールでの水泳授業を実施しました。2コマ90分で1回の授業とし、設備が整った環境で泳力の習熟度別にグループを編成し、インストラクターの指導のもと実施したことで児童の声も良好でした。

令和6年度は実施期間を5月～12月と夏季以外まで拡げたうえで、対象を全学年に拡大し、施設への移動に要する時間的な課題などを整理しながら、今後モデル校以外での実施の可否についても検討を進めていくことが示されました。

◆ 【新規】防災ラジオの導入 ◆

避難指示等の緊急情報について、情報伝達手段の強化を図るため、コミュニティFM放送(ラジオ川越)と連携し、浸水想定区域等に居住しているなど必要性の高い市民を優先的に500台の防災ラジオの有償譲渡を行う事業です。

購入を希望する方は申込書を提出し、要件を満たしているか確認を行い購入者を決定します。申し込みが500台を超える場合には抽選、500名未満の場合には特に要件は設けず、希望する市民や市内事業所に販売していきます。

1台約1万円から1万2千円見込みですが、必要性の高い方には、その2割程度、それ以外の方には5割程度で譲渡予定で、6月頃から申込開始し、令和7年1月からの運用開始を想定していることが示されました。



写真はイメージです。

◆ 【新規】認知症伴走型支援事業業務委託 ◆

高齢者の総合相談窓口 地域包括支援センターの相談件数は年々増加傾向あります。

そうした中、2025年には認知症患者が700万人と見込まれております。

そのため、市内に22か所ある認知症高齢者グループホームを活用・相談窓口を設置し、早い段階から、相談に応じることができる相談先の拡充を図るものであり、令和6年度は、1か所で相談窓口を開設することが示されました。



◆ 【新規】避難行動要支援者個別避難計画作成 ◆

令和3年より市町村の努力義務となっている避難行動要支援者について避難支援者、避難先や避難の際に配慮すべき事項などを記載した個別避難計画の作成200名分を行うことが示されました。

課題として、外部提供用名簿への定期的な同意確認による同意率(現在約50%)の向上や外部提供用名簿を自治会が受け取るための覚書締結(現在約41%)促進を提言しました。

◆ 川越市人口 ◆

令和6年4月1日現在

人口	世帯数
352,836人	168,317世帯
(+119人)	(+953世帯)

*カッコ()内は令和6年1月1日対比増減



並木地内。住宅開発により見えにくくなったミラーにアジャスター設置



岸町三丁目地内 住宅街路面標示引き直し要望



岸町一丁目地内ガード下路面補修

◆ ホームページ開設しました ◆

<https://www.mk-jimsho.jp/>



栗原みつはる プロフィール

昭和46年6月9日川越市岸町生まれ(52歳)、南古谷並木在住、10歳と7歳の娘の父

ひつじ幼稚園卒園、仙波小学校・砂中学校卒業

1990年3月 城北埼玉高等学校卒業

1994年3月 立教大学経済学部経営学科卒業

1994年4月 カナダへ語学留学

2001年5月 ワタミフードサービス(株)入社

営業部長まで務め経営・サービス業を学ぶ

2012年9月 ワタミの介護(株)へ転籍

有料老人ホーム エリアマネジャー

2014年12月 SKYケアサービス(株)設立 取締役

2015年4月 川越市議会議員選挙に挑戦し、次点惜敗

2017年1月 川越市議会議員に初当選

2017年9月 MKコンシスト(株)設立 取締役

デイサービスリーディング岸町・南古谷運営

居宅介護支援事業所 リーディング運営

2023年4月 川越市議会議員選挙当選(3期目)

川越地区消防組合議員、土地開発公社理事

総務財政常任委員会委員、議会運営委員会委員、都市計画審議会委員

所属団体：川越商業経営研究会、川越葵ライオンズクラブ

川越立教会、川越市倫理法人会、川越商工会議所青の会

川越法人会、岸町囃子連、南古谷歌謡サークル、KMC

ご意見・ご感想・皆様のお声を聞かせください！

南古谷事務所 〒350-0023 川越市並木77-8

岸町事務所 〒350-1131 川越市岸町1-25-18

携帯：090-6509-2419、電話：049-235-8425

電話：049-247-7701